海外で見つけた新しい自分

三芳町で韓国、マレーシア、オーストラリア、オランダへの海外派遣を経験した子どもたちのリアルな声を聞きました。

◆海外派遣 in オーストラリア クイーンズランド州



令和７年、オーストラリア・クイーンズランド州の教育省（EQI）と、教育分野における協定を締結。学生などを対象とした短期スタディツアーの実施、文化的・教育的活動、国際教育連携の促進などについて、両当事者が連携していくという内容で、市町村単位の協定締結は国内初。今年は 16 人の中学生を派遣し、交流を行いました。

期日	令和８年度 スケジュール
Day1	出発式・成田空港発
Day2	オーストラリア着→ホストスクールへ移動、オリエンテーション、バディー紹介、学校案内、歓迎会、英語レッスン、ホストファミリーと顔合わせ
Day3	EQI 環境学習センター訪問
Day4	スクール・インテグレーション・プログラム（バディーと一緒に授業やカリキュラムに参加）
Day5	スクール・インテグレーション・プログラム（同上）
Day6	振り返り、バディーとの文化交流、お別れ会
Day7	ホストファミリーとの休日
Day8	ローンパインコアラ保護区訪問、ブリスベン市内視察
Day9	Q1 タワースカイポイント展望台見学、ビーチリゾート・ゴールドコーストで自由研修
Day10	オーストラリア発→成田空港着・到着式



令和８年度オーストラリア親善大使
島田 登羽さん
藤久保中学校３年生

海外で得た自信を、未来の力に

本場の英語に触れたり、文化の違いを知ったり、三芳町の良さも伝えたいと思って応募しました。特に印象に残っているのは、５日間通った現地の学校です。お昼は好きな友達と自由な場所で過ごしたり、授業も自分の好きな場所で受けたりして、日本とは違う自由な雰囲気がとても新鮮でした。交流を通じて英語の聞き取り力が上がり、自分から話しかける積極性も身につきました。最初は緊張しましたが、最後には別れが寂しくなるほど仲良くなれました。ホストマザーとは連絡先を交換して、これからも関係を続けたいと思っています。高校ではバスケットボールに打ち込み、将来は選手として世界で活躍することが目標です。



◆海外派遣 in 韓国・河東郡（ハドン）



韓国・河東郡は、町と同時期に世界農業遺産に認定されています。令和７年５月に交流訪問団を受け入れ、10 月に町と友好都市協定を締結。韓国・河東郡への海外派遣は今年度から開始しました。

期日	令和８年度 スケジュール
Day1	出発式・三芳町発→韓国着・河東郡へ移動
Day2	オリエンテーション、義信ベアビレッジ体験、河東野生茶博物館見学、茶礼体験、崔参判邸見学、ホームステイ家族との晩餐会
Day3	河東中央中学校の交流授業、河東ケーブルカー・ジップワイヤー体験、金陽分校見学
Day4	河東中央中学校の交流授業、玉宗ヘトゥル牧場体験
Day5	河東松林見学、お別れ音楽会
Day6	ソウル市内視察
Day7	韓国発→三芳町着・到着式

海外で変わった私たちの視野と夢

親善大使として韓国・河東郡へ派遣された中学生７人が経験を語り合いました。応募理由は韓国の食文化や歴史への興味、K-POP、過去の交流などさまざまです。「ニュースのイメージと違い、現地の人は優しく温かかった」「学校は自由で髪を染めたり好きな席に座れたりして驚いた」「ホームステイでは家族の一員のように迎えられ、一緒に食事や勉強する時間が楽しかった」と笑顔で振り返ります。経験を通じて「海外旅行への不安がなくなり、留学や国際的な仕事に挑戦したい」と夢を広げた生徒もいました。




令和８年度韓国親善大使の皆さん

◆海外派遣 in オランダ王国



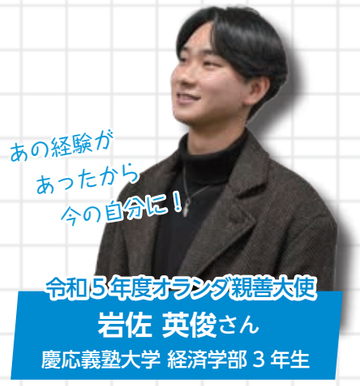
町では東京 2020 オリンピックのホストタウン登録を契機にオランダ王国と国際交流事業を実施。令和５年度は中高生３人、令和６年度は中学生３人を親善大使として派遣しました。令和７年度は「農業と持続可能性」をテーマにオンライン交流を行い、今年度もオンライン交流を予定しています。


▲令和７年度
オンライン交流事業

海外経験がつないだ、今と未来

幼稚園の頃から英会話を習っていて、海外に興味があったので応募しました。動画で見る世界と、自分の目で見る世界は全然違うと思ったからです。特に心に残っているのは、ホストファミリーとの生活で、一緒に食事をしたり英語でアニメを見たりして交流を深め、別れの時には涙があふれるほど仲良くなりました。今は大学で国際交流団体の代表をしていて、海外の学生との交流や派遣活動に取り組んでいます。オランダで異文化に触れた経験は、多様な考えを受け入れる、今の姿勢にもつながっています。将来は世界を股にかけて活躍できる仕事がしたいと思っています。SNS で見る世界と実際に感じることは違うので、ぜひ自分の目で確かめてほしいです。





令和５年度オランダ親善大使
岩佐 英俊さん
慶応義塾大学 経済学部３年生

◆海外派遣 in マレーシア ペタリングジャヤ市



マレーシアへの海外派遣は平成 24 年に始まり、平成 29 年にペタリングジャヤ（PJ）市と姉妹都市提携を締結。翌年から PJ 市主催の国際交流プログラムに町の中学生が参加しています。令和２年にはパラリンピアンとの交流を機に「共生社会ホストタウン」に登録。今年度は 10 人を派遣し、マレーシア・韓国・中国・インドネシアの生徒と交流しました。

期日	令和８年度 スケジュール
Day1	出発式・三芳町発→マレーシア着
Day2	「こどもが作る未来都市」ワーク、ユニセフ気候変動に関する講義、三芳町紹介プレゼンテーション
Day3	植樹、宝探しレクリエーション、チョコレート博物館見学
Day4	エコリサイクルプラザ見学、マレーシア文化体験（舞踊、バティック）
Day5	都市型農業プロジェクト、PJ 国際青少年リーダーシップキャンプ 2026 カルチャー・ナイト
Day6	教育ツアー（KLCC ツインタワー、セントラルマーケット、スルタン・アブドゥル・サマド・ビル）
Day7	マレーシア発→三芳町着・到着式

一歩踏み出して広がった世界

昨年、マレーシアに行った友達の話を聞いて楽しそうだと思い、得意な英語を試したくて応募しました。現地では未来都市を工作で表現したり、色々な国の参加者と交流をして、とても刺激を受けました。日本とは違う文化や価値観に触れ、言葉が完璧ではなくても、お互いを理解しようとする気持ちがあればコミュニケーションが取れると実感しています。マレーシアで現地の食文化に触れたことで、日本の食文化にも興味が広がり、食文化について学びたいという新たな目標が見つかりました。





令和８年度マレーシア派遣参加者
福山 智弓さん
三芳東中学校３年生